

ひまわりだより

平成 29 年 度
第 7 号
平成 29 年 10 月 2 日
ひまわり 特別支援学校



学校教育目標：かがやく子 - 今も未来も -



「壺中有天」

校長 村瀬 修一

10月（神無月）になりました。秋真っ盛りです。この時期、神様がある場所で一堂に会して様々なことを相談するために、その間、神様が地元を留守にすることから「神無月」なのではないでしょうか。その神様が集まるある場所では逆に「神在月」と呼ぶそうです。

我が愛車は、気候が涼しくなり、エアコンを付けなくてもよいため、エンジンの回転が軽やかで、とっても快調です。軽自動車のためエアコンを始動する負担がなくなることが大きいのだと思います。

さて、昔々ある所で、役人が街の市場を見ていると、店じまいを終えた老店主が、壺の中に入って姿が見えなくなってしまったそうです。翌日、役人はその店主に会い、自分も一緒に壺の中に連れて行ってほしいと願ったそうです。店主は役人の願いを聞き入れ、店じまいの後、役人を壺の中に招き入れました。すると壺の中には世のしがらみにはまったく無関係な別天地が広がっていました。そこで老店主と役人は俗社会のことから離れ、楽しいひと時を過ごしました。

「壺中有天」、現実生活の中に、オンリーワン、人知れぬ自分だけの夢中になれる別天地を持つことが大切であるという故事です。

秋本番です。読書の秋、食欲の秋、音楽の秋、何を行うにも適した気候です。本を読む、大好きな音楽を聴く、絵を描く、きれいな景色を写真に収める等々、それぞれの秋を楽しみましょう。

「よく動き、よく学び、よく遊び、よく食べて、よく休め。人生、面白おかしく張り切ってゆけ」武天老師様の言葉がグッときました。